

平成22年3月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成22年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 ツインバード工業株式会社

コード番号 6897 URL <http://www.twinbird.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 重勝

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務管理本部長 (氏名) 太中 秀夫

TEL 0256-92-6111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月8日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の業績(平成21年3月26日～平成21年12月25日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第3四半期 | 8,991 | — | 718 | — | 427 | — | 417 | — |
| 21年3月期第3四半期 | 8,927 | 3.0 | 418 | 111.2 | 37 | △51.0 | 39 | △94.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 47.86 | — |
| 21年3月期第3四半期 | 4.39 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第3四半期 | 8,028 | 3,924 | 48.9 | 449.58 |
| 21年3月期 | 7,555 | 3,528 | 46.7 | 404.26 |

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 3,924百万円 21年3月期 3,528百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 1.00 | — | 1.50 | 2.50 |
| 22年3月期 | — | 1.00 | — | | |
| 22年3月期 (予想) | | | | 1.50 | 2.50 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年3月26日～平成22年3月25日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 12,500 | 2.5 | 370 | △41.6 | 230 | △30.1 | 180 | △35.2 | 20.62 |

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 9,030,000株 21年3月期 9,030,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 301,500株 21年3月期 301,500株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年3月期第3四半期 8,728,500株 21年3月期第3四半期 8,807,500株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項は、3ページ以降をご覧ください。
2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、海外需要の持ち直しや景気対策などにより一部景気回復の動きが見られる一方で、雇用情勢の悪化や個人消費の低迷、デフレの継続などにより厳しい状態が続いており、景気の二番底が懸念されております。

当社の第3四半期の売上高は8,991百万円となり、前年同期比63百万円(0.7%)の増収となりました。業態別には、前期に引き続き家電量販、WEB通販での売上が好調に推移する一方、紙面通販向け販売が伸び悩みました。商品分野別では、防水DVDプレーヤーなどのAV機器が大きく売上を伸ばしたほか、精米機・電子レンジ・ホームベーカリーなどの調理家電が引き続き好調を維持しております。この10月～12月につきましては、防水AV機器の大型新製品(防水ワイヤレスモニター)を投入し、引き続き調理家電分野も好調なことから、量販店頭向け販売が好調に推移しました。また、業務用冷蔵庫についての新規モデル投入により、売上が大きく回復しております。

営業利益は718百万円となり、前年同期比299百万円(71.5%)の増益となりました。この10月～12月は、円相場がさらに円高に大きく昂進しました。またコストダウン活動も順調に推移し、調達コストが大きく減少しております。固定費の増加をこの調達コストの減少により吸収し、大幅増益となっております。

経常利益は427百万円となり、前年同期比389百万円(1029.1%)の増益となりました。調達コスト減少などによる営業利益の増加に加え、当第3四半期末の為替予約残高時価評価損失の減少などによる為替差損の減少35百万円等が寄与しております。

当四半期純利益は417百万円となり、前年同期比378百万円(966.2%)の増益となりました。前第3四半期、当第3四半期ともに大きな特別利益・特別損失はなく、経常利益の変動により大きく増加しております。

なお、「経営成績に関する定性的情報」に記載の前年同期比の増減額(又は前年同期比の増減率)は参考として記載しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期の総資産は8,028百万円となり、前期末比473百万円増加いたしました。営業活動によるキャッシュ・フローの増加に伴い現金及び預金が311百万円増加し、さらに売上高の季節変動により受取手形及び売掛金が310百万円増加しております。一方、棚卸資産は調達コストの減少、及び削減活動推進の結果213百万円減少しております。

負債は4,104百万円となり、前期末比77百万円増加いたしました。当第3四半期より海外にて作製・使用する金型についてリース取引を開始いたしました。これによりリース債務が前期末比58百万円増加しております。

純資産は3,924百万円となり、前期末比395百万円増加いたしました。これは主に当四半期純利益417百万円の計上によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは509百万円の収入となり、前年同期比494百万円の収入増加となりました。前第3四半期におきましては棚卸資産が161百万円増加となり資金を圧迫しておりましたが、当第3四半期におきましては213百万円減少しております。また税引前当四半期純利益の大幅な増加により、キャッシュ・フローが大きく改善しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは194百万円の支出となり、前年同期比35百万円の支出増加となりました。前第3四半期、当第3四半期ともに特別な設備投資、資産売却等はおこなっておらず、製品製造のために必要な金型に対する設備投資が主たる内容であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは93千円の支出となり、前年同期比54百万円の支出減少となりました。短期・長期借入金、及び社債につきましては、前第3四半期は減少いたしました。当第3四半期は年末年始の売上高増加に伴う資金需要により29百万円増加いたしました。その他には配当金の支払額が21百万円発生しております。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は708百万円となり、前期末より311百万円増加いたしました。

3. 業績予想に関する定性的情報

当社を取り巻く環境は、国内景気の低迷の長期化が予想され引き続き厳しい状況が予想されます。このような中、当社は好調な調理家電、AV機器を中心に多くの新商品を投入し、堅調に推移しております。さらに営業活動を推進することにより、売上高は当初の計画を達成する見通しであります。なお未だ景気動向は不透明であり、また為替相場の動向も依然として不安定でありますので、業績予想は前期決算短信発表時（平成21年5月1日発表）に公表しました数値より変更ありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し当第2四半期末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

② 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している固定資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、営業利益は122,478千円減少し、経常利益及び税引前四半期純利益は560千円減少しております。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成21年12月25日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月25日) |
|---------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 962,923 | 651,714 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,531,464 | 2,221,443 |
| 商品及び製品 | 1,448,044 | 1,608,856 |
| 仕掛品 | 198,817 | 195,064 |
| 原材料及び貯蔵品 | 134,184 | 188,287 |
| その他 | 152,928 | 85,179 |
| 貸倒引当金 | △4,464 | △6,716 |
| 流動資産合計 | 5,423,898 | 4,943,829 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 3,467,650 | 3,464,065 |
| 減価償却累計額 | △2,798,939 | △2,758,670 |
| 建物（純額） | 668,711 | 705,394 |
| 機械及び装置 | 974,555 | 974,555 |
| 減価償却累計額 | △908,978 | △903,313 |
| 機械及び装置（純額） | 65,577 | 71,242 |
| 金型 | 2,126,326 | 2,033,624 |
| 減価償却累計額 | △1,904,418 | △1,779,002 |
| 金型（純額） | 221,907 | 254,621 |
| 工具、器具及び備品 | 463,165 | 456,948 |
| 減価償却累計額 | △403,876 | △397,597 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 59,288 | 59,350 |
| 土地 | 1,229,569 | 1,229,569 |
| 建設仮勘定 | 29,177 | 18,105 |
| その他 | 253,741 | 186,930 |
| 減価償却累計額 | △154,496 | △147,750 |
| その他（純額） | 99,244 | 39,179 |
| 有形固定資産合計 | 2,373,475 | 2,377,463 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 27,551 | 28,718 |
| 投資有価証券 | 102,871 | 102,653 |
| その他 | 128,080 | 102,871 |
| 貸倒引当金 | △26,905 | △40 |
| 投資その他の資産合計 | 204,046 | 205,485 |
| 固定資産合計 | 2,605,073 | 2,611,668 |
| 資産合計 | 8,028,972 | 7,555,497 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間末 (平成21年12月25日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月25日) |
|---------------|------------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 595,913 | 615,796 |
| 短期借入金 | 1,190,000 | 1,580,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 402,694 | 329,176 |
| 1年内償還予定の社債 | 40,000 | 40,000 |
| リース債務 | 34,020 | 4,647 |
| 未払法人税等 | 11,526 | 15,021 |
| 未払消費税等 | 44,183 | 16,883 |
| 賞与引当金 | 16,695 | 85,180 |
| その他の引当金 | 2,508 | 3,165 |
| 為替予約 | 49,241 | 24,154 |
| その他 | 363,643 | 350,750 |
| 流動負債合計 | 2,750,425 | 3,064,775 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 80,000 | 20,000 |
| 長期借入金 | 778,681 | 492,789 |
| リース債務 | 46,899 | 17,445 |
| 退職給付引当金 | 297,017 | 283,036 |
| 役員退職慰労引当金 | 140,151 | 143,067 |
| その他 | 11,631 | 5,810 |
| 固定負債合計 | 1,354,380 | 962,148 |
| 負債合計 | 4,104,806 | 4,026,923 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,742,400 | 1,742,400 |
| 資本剰余金 | 953,042 | 953,042 |
| 利益剰余金 | 1,263,959 | 868,065 |
| 自己株式 | △37,308 | △37,308 |
| 株主資本合計 | 3,922,093 | 3,526,199 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,071 | 2,374 |
| 評価・換算差額等合計 | 2,071 | 2,374 |
| 純資産合計 | 3,924,165 | 3,528,574 |
| 負債純資産合計 | 8,028,972 | 7,555,497 |

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自 平成21年3月26日 至 平成21年12月25日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 8,991,134 |
| 売上原価 | 6,371,695 |
| 売上総利益 | 2,619,439 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,900,926 |
| 営業利益 | 718,513 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 1,088 |
| 受取配当金 | 3,948 |
| 固定資産賃貸料 | 3,120 |
| その他 | 8,283 |
| 営業外収益合計 | 16,440 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 33,858 |
| 手形売却損 | 2,670 |
| 売上割引 | 68,847 |
| 為替差損 | 200,001 |
| その他 | 2,504 |
| 営業外費用合計 | 307,882 |
| 経常利益 | 427,071 |
| 特別利益 | |
| 固定資産売却益 | 394 |
| その他 | 173 |
| 特別利益合計 | 567 |
| 特別損失 | |
| 固定資産処分損 | 1,053 |
| 投資有価証券評価損 | 21 |
| 減損損失 | 3,081 |
| 特別損失合計 | 4,156 |
| 税引前四半期純利益 | 423,481 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,766 |
| 法人税等合計 | 5,766 |
| 四半期純利益 | 417,715 |

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期会計期間 (自 平成21年9月26日 至 平成21年12月25日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 3,429,314 |
| 売上原価 | 2,368,784 |
| 売上総利益 | 1,060,530 |
| 販売費及び一般管理費 | 666,930 |
| 営業利益 | 393,599 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 856 |
| 受取配当金 | 1,302 |
| 為替差益 | 4,744 |
| 固定資産賃貸料 | 700 |
| その他 | 853 |
| 営業外収益合計 | 8,456 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 11,515 |
| 手形売却損 | 506 |
| 売上割引 | 23,092 |
| その他 | 1,563 |
| 営業外費用合計 | 36,677 |
| 経常利益 | 365,378 |
| 特別利益 | |
| その他 | 133 |
| 特別利益合計 | 133 |
| 特別損失 | |
| 固定資産処分損 | 833 |
| 減損損失 | 1,937 |
| 特別損失合計 | 2,770 |
| 税引前四半期純利益 | 362,740 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,922 |
| 法人税等合計 | 1,922 |
| 四半期純利益 | 360,818 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当第3四半期累計期間 (自 平成21年3月26日 至 平成21年12月25日) |
|-------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 423,481 |
| 減価償却費 | 225,338 |
| 減損損失 | 3,081 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 24,613 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △68,485 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 13,981 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △2,916 |
| その他の引当金の増減額 (△は減少) | △657 |
| 受取利息及び受取配当金 | △5,036 |
| 支払利息 | 33,858 |
| 為替差損益 (△は益) | 3,620 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 21 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | △394 |
| 固定資産処分損益 (△は益) | 1,053 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △310,020 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 213,935 |
| その他の資産の増減額 (△は増加) | △44,909 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △19,883 |
| その他の負債の増減額 (△は減少) | 55,779 |
| 小計 | 546,463 |
| 利息及び配当金の受取額 | 5,219 |
| 利息の支払額 | △34,145 |
| 法人税等の支払額 | △7,662 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 509,874 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △169,340 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 394 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,862 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △746 |
| その他の支出 | △22,598 |
| その他の収入 | 1,202 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △194,951 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △390,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △290,590 |
| 長期借入れによる収入 | 650,000 |
| 社債の発行による収入 | 100,000 |
| 社債の償還による支出 | △40,000 |
| リース債務の返済による支出 | △8,309 |
| 配当金の支払額 | △21,194 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △93 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △3,620 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 311,209 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 397,414 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 708,623 |

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第3四半期累計期間(平成20年3月26日～12月25日)

| 科目 | 前年同四半期 (平成21年3月期 第3四半期) |
|----------------|-------------------------------|
| | 金額(千円) |
| I 売上高 | 8,927,181 |
| II 売上原価 | 6,757,643 |
| 売上総利益 | 2,169,538 |
| III 販売費及び一般管理費 | 1,750,571 |
| 営業利益 | 418,967 |
| IV 営業外収益 | 8,713 |
| V 営業外費用 | 389,856 |
| 経常利益 | 37,825 |
| VI 特別利益 | 12,911 |
| VII 特別損失 | 5,813 |
| 税引前四半期純利益 | 44,923 |
| 税金費用 | 5,746 |
| 四半期純利益 | 39,176 |

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期累計期間(平成20年3月26日～12月25日)

| | 前年同四半期 (平成21年3月期 第3四半期) |
|--------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前四半期純利益 | 44,923 |
| 減価償却費 | 190,664 |
| 減損損失 | 1,079 |
| 貸倒引当金の減少額 | △3,525 |
| 賞与引当金の減少額 | △62,439 |
| 退職給付引当金の増加額 | 10,202 |
| 役員退職慰労引当金の減少額 | △1,690 |
| リコール損失引当金の減少額 | △1,294 |
| 保証債務の増加額 | 32 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,185 |
| 支払利息 | 42,056 |
| 為替差損 | 6,778 |
| 投資有価証券売却益 | △12,911 |
| 投資有価証券評価損 | 4,298 |
| 固定資産処分損 | 434 |
| 売上債権の減少額 | 81,831 |
| 棚卸資産の増加額 | △161,347 |
| その他資産の減少額 | 21,804 |
| 仕入債務の減少額 | △79,489 |
| その他負債の減少額 | △19,026 |
| 小計 | 59,196 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,339 |
| 利息の支払額 | △39,201 |
| 法人税等の支払額 | △8,053 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 15,281 |

| | 前年同四半期 (平成21年3月期 第3四半期) |
|----------------------|-------------------------------|
| 区分 | 金額(千円) |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △159,929 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △2,292 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △8,902 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 14,000 |
| その他の投資活動による支出 | △3,471 |
| その他の投資活動による収入 | 1,076 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △159,519 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増加額 | 45,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △322,310 |
| 長期借入れによる収入 | 300,000 |
| 社債の償還による支出 | △40,000 |
| リース債務の返済による支出 | △1,840 |
| 自己株式の取得による支出 | △26,214 |
| 配当金の支払額 | △9,028 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △54,393 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △6,778 |
| V 現金及び現金同等物の増加額 | △205,409 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 553,802 |
| VII 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 348,393 |